

あかるく かしこく たくましく

令和5年9月27日 No. 27 文責：校長 佐野紳二

いよいよ今週末は運動会！ 表現の見どころインタビュー

9月14日の特別日課開始から本格的に始まった運動会に向けての練習。低・中・高学年のそれぞれのブロックごとに「心を一つに！」の合言葉のもと練習を重ねてきました。今日の学校通信では、運動会の華でもある各ブロックの表現を担当している先生方に、それぞれの見どころを聞いてみました。

青字は日々の練習を見ての、校長の主観によるコメントです

低ブロック【Let's dance！ おが小ダンスホール】

いつも可愛い1・2年生が、かっこいいダンサーに大変身！これまで、” 見ている人が元気になるように、気持ちを込めて踊ろう。“をめあてに、練習に励んできました。見ているだけで不思議と「何があっても大丈夫！」と、勇気をもらえるはず。特に、ペアになって大きなハートをつくる場所は、とっても可愛いので見どころです！1・2年生らしく、にこにこ笑顔で元気いっぱい踊ります😊



低学年のダンスの見どころは、**元気さ！**「ダンスができて嬉しい！」という気持ちがいっぱいにあふれ、生き生きと踊る子どもたちの姿は本当にステキです。子どもたちのニコニコ笑顔とともに、躍動感いっぱいの、一つ一つの動きに注目してください。

中ブロック【小笠原ソーラン2023】

あこがれのソーラン節に挑戦する中学年。ニシン漁の荒々しさや力強さを表現するために、体全体を使って練習してきました。ぐっと踏み込む動きやしゃがみ込む動きなど、足が痛くなりながらも、全力で、真剣に踊る姿を見てください。心と力を合わせた迫力ある掛け声で、会場全体に大きな波をおこします。



中学年のソーラン節の見どころは、何と言っても**力強さ！**元々が、漁師が網を引き、魚を捕り込む動きを表現したソーラン節なので、その力強さを表現できるかがポイントです。練習を重ね、力強さを表現できるようになってきた3、4年生の凛々しい踊りに注目です！

高ブロック【KIZUNA - 2023-】

小笠原小学校を引っ張る高学年、心を一つに演技します！授業や休み時間だけでなく、家でも積極的に練習をしてきました。また、練習中にはどちらの学年が速く並べるかなど、互いを高め合ういい関係が築けました。そんな高学年が魅せる、力強いダンスと、息の合ったフラッグには、隊形移動や振り付けの難易度など高学年ならではの見所があります！ **いくぞ！チーム高学年！！パワーっ！！！！**



高学年の表現運動の見どころは、タイトルにもある「絆」全員の一体感です。どうしても自分の子に目が行ってしまいますが、所々で全体の動きにも目を向けていただくと、5・6年生の目指している表現がより一層分かっていただけるかと思います。特にフラッグの息の合った演技に注目！です。

その他の見どころ こんなところにも注目を…

表現運動以外にも、たくさん見どころがある今年の運動会。ちょっとだけ触れてみたいと思います。

4年ぶりに復活！久しぶりの声出し応援

ここ3年間、感染症対策等の理由から実施を控えてきた声を出しての応援が今年4年ぶりに復活です。赤・白それぞれの色リーダー、応援リーダーが中心となって仲間を応援する姿は、やはりいいものです。開会式での応援もとても素晴らしいので、ぜひお見逃ししないようにお越しください。

競争競技は低・中・高のブロックで

やはりこちらもここ3年間、観覧者の入替等の関係から実施されていなかった競争競技が、4年ぶりにブロック競技として復活します。低学年の玉入れ、中学年の台風の目、高学年の棒取り（物取り）は、それぞれに見ごたえたっぷりの競技になっています。是非大きな声援をお願いします。

色組の団結を見せろ！大玉転がし

昨年に続いて行われる色別競技、大玉転がし。全員が協力して一つの大玉を転がし、送っていくこの競技のポイントは、やはりそれぞれの色の団結力でしょう。練習ではどちらの色も50秒を切るタイムでゴールしていたようですが、さて、当日はどうなるでしょうか？

6年生の係活動にも注目を

運動会全体を支える6年生は、自分たちの演技や競技以外にも放送や得点、審判などさまざまな係活動で活躍してくれます。そんな子どもたちの姿にもぜひ目を向けていただくと、違った発見があると思います。

といった感じで、きっと当日は子どもたちの頑張る姿をたくさん見ていただけたと思います。保護者の皆様にも、子どもたちと一緒に楽しいひと時を過ごしていただければと思っています。

競技とともに久しぶりに行われるのが前日の場所取りです。暑さが続いているため、観覧の合間の休憩スペースを確保していただく意味合いで場所を取っていただきますが、レイアウト上、取った場所からはほとんど競技は見えないと思われます。親しいご家庭で、共同でターフを利用するなどの工夫をして、お互いに譲り合いながら休憩場所を確保していただければと思います。（体育館もご利用ください）

